

■R02.04.08 市長記者会見内容

日時 令和2年4月8日(水) 午前11時～11時25分

場所 庁議室

出席 市長、総務部長、危機管理監、人事課長、危機管理課長、市長公室長
酒田記者クラブ 11社(山形新聞、荘内日報、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、
河北新報、NHK、SAY、YBC、YTS、TUY)
コミュニティ新聞社(記者クラブの承認により出席)

■市長発表内容

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関する酒田市の対応について】

酒田市長としての臨時的な記者会見ということで開かせていただいた。

新型コロナウイルスによる感染拡大については、都市部での感染拡大の急増や医療現場の急激な悪化が認められることから、昨日、安倍内閣総理大臣から7都府県に緊急事態宣言が発出された。最低でも7割から8割、人との接触の機会を減らすことで、感染拡大の勢いを押さえるための措置というところで伺っているところ。

また、山形県内においても、連日多くの感染者が確認され、酒田市と生活圏を同一とするお隣の鶴岡市においても相次いで確認されている。そして本日、酒田市においても感染者の存在がまもなく県から発表になるとの情報もたらされたことから、この状況を大変深刻に受け止めている。

本市では一昨日の記者会見でも申し上げたとおり、小・中学校の臨時休業期間を、とりあえず4月19日まで延長することとし、まずは児童生徒の安全対策を取らせていただいた。

今般の7都府県の緊急事態宣言、それから宣言対象外の地域にも感染拡大が広がるという国家的危機を目の当たりにして、酒田市としても国や県の対応に歩調をあわせて、人と人との接触をできるだけ控えるなどの感染拡大防止策を実施していく必要がある。その上で、医療提供体制が悪化し地域医療の崩壊につながらないように万全の対策を講じていかななくてはならないと考えている。

そのため酒田市としては、原則、保育園、学童保育所、食材提供施設、公園を除く公共施設について今後1ヶ月程度、国ではこの1ヶ月程度の期間を5月6日までとしていたが、酒田市においては、5月10日まで臨時閉館とすることとした。

今、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市をあげて私たち自らの行動を変えることが求められている。

市民の皆様には、大変なご不便をおかけすることになるが、まずは3つの密(密閉、密集、密接)を避け、手洗い、咳エチケット等の徹底をお願いするとともに、感染拡大防止のため、不要不急の外出や感染が確認された地域からの訪問者との接触はできるだけ

け控えていただくよう心からお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大をくい止め、市民の命と健康を守るためにも市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。このことを今日は記者会見の席で強くアピールをさせていただきたいと思っている。

今回の新型コロナウイルス感染拡大防止の関係で、公共施設の休館について、お手元に資料を差し上げている。(別添資料のとおり)

市職員の行動規制および市外からの訪問者対応については、資料があるので総務部長から説明させる。(別添資料のとおり)

■フリー質問

記者／休館等についての質問。169 施設と資料にはあるが、市内の公共施設としては 169 施設が全てという認識でいいか。

危機管理課長／169 というのは、保育園、学童保育所、学校を除いた施設。

市長／58 番に酒田市管理公園等とある。1つの公園を1件と見ると膨大な数になる。公園については閉鎖しないので、そこは自由に散歩などで使ってもらえるということにくっている。

危機管理課長／休館施設が 163 とあるが、6 施設は開館するという中身。

市長／先ほど話した中で酒田市においても感染者が発生という話があった。今日になって話があって 11 時に県のほうで発表して午後 3 時半から県で記者会見をするという話で伺っている。詳細についてはそちらの発表事項を確認していただければと思う。細かい中身については情報提供されていないので、現時点で酒田市においても感染者がいるということだけしか分かっていない。それを受けた形で今回記者会見の私のメッセージの中に入れてさせていただいた。なお 3 時半の県の発表で詳細が示されると伺っているのでそちらを参照いただきたい。

記者／県の発表を受けて市で会見を開く予定はあるか。

市長／今のところ会見までは考えていない。一定程度、感染者が出たという想定で記者会見の場を持っているので考えていない。今から数時間後の中で市の体制の具体的な、個別な動きが出てきた場合には、会見を開催することもあるかもしれない。今の体制以上に特段の体制を組むかということでは予定していない。

記者／酒田市から感染者が出るのは初めてだが。

市長／ついに来たかと大変重く受け止めている。これだけ人の往来ができる日本国内の状況なので、いずれ出るというのは覚悟していた。いざ、酒田市内から感染者が出たとなれば、昨日の緊急事態宣言は他人事ではなくて明日は我が身ということもあるので、ここは深刻に受け止めて、拡大防止対策を徹底してやっていかなければいけないと思っ

ている。なによりも医療環境、医療の崩壊を招かないための様々な取り組みというものをこれから早め早めに打ち出していく必要があると考えている。

記者／対策として既に実施していることを徹底するしかないということか。

市長／現時点ではそのように考えている。

記者／今日、県から詳細発表あって、感染のルートとか出て、改めて対策が必要になった場合は記者会見を考えるとということか。

市長／それはしっかり受け止めていきたいと思う。ここ数日間、母数は少ないにしても患者数の増え方がかなり急激に増えている。そういった意味では、今回の緊急事態宣言は、増加の傾向からすると、山形県にとっては大変深刻な宣言に捉えていいのではないかと考えていたので、この場を持たせていただいた。

記者／今回の会見は昨日の段階から開くということだが、対策を発表する予定のときに急きょ酒田市に感染者確認の情報が入ってきたのか。

市長／その通り。

記者／酒田まつりの件について、今のところ規模縮小しても開催の予定ということだが、5月10日ぐらいまで市の施設を休館して、そこから10日後の開催になる。今の新型コロナウイルスを見ると明らかに他県から人が来て広がっていくという状況がある中で、心配もあると思うが、市長が最終的に決めるかどうかにしても開催についてはどういう考えを持っているか。

市長／私の認識としては、酒田まつりは基本的には、お祭りとしては実施をしないという理解でいる。酒田まつりには日枝神社の神事があるが、これは我々がどうこういう話ではないので、それは神社や氏子の皆さんの判断に委ねるしかない。酒田まつりは実行委員会が主催になるが、お祭り騒ぎとしてはやらないと整理している。露店も並ばないし、山車行列もやらない。そういった意味ではお祭りとしては実質的に中止に近い対応を実行委員会がとってくれてると思っている。立山鉾については、青年会議所では組み立てをしたいという思いもあるので、組み立てて点灯するということはどうすべきか時間をかけて検討する必要があるかなと。要するに不特定多数が集まるような場になるのであればだめだし、そうではなくて神事、そして今回の新型コロナウイルス感染拡大も含めて病魔退散という願いを込めて地元の皆さんが掲げたいのであれば少し相談をしていかなければならないかなと思っている。現時点では、私としては酒田まつりについては、実質的には中止になっているという理解をしているので、そういう意味では人が多く集まってくることはないという理解をしている。

記者／開催される神事の中で渡御行列も数百人参加すると思うが、お祭りに不特定多数の人が入ってくる性格ではないかもしれない。そのことについても中身を精査して精査するのか予定通りやるのか。

市長／こういう事態なので、中身を精査していただかなければならないと思う。実施す

るかどうかも含めて、実施する際は中身も規模もかなり縮小するとか、本当に神事だけに限定するとか、いろいろな選択肢があると思うが、そこについては従来通りのやり方を踏襲してやるという選択肢はないものと私は理解している。

記者／職員の行動規制だが、資料 2 の (1) の休暇の取り扱いだが、今の時点で休暇に入っている人はいるか。

総務部長／昨日時点で 21 名が特別休暇、出勤停止にしている。本日で 20 名。

記者／確認だが今日の会見の位置付けとして、あくまで昨日 7 都府県に緊急事態宣言を受けたことで開いたもので、酒田市に感染者が確認されたから開いたものではないという位置付けか。

市長／昨日の段階ではそうだった。今日になって感染の話が飛び込んできたので、そうであればということで、そのことも深く受け止めて、同じ思いがあってこの記者会見の場を設定させていただいた。

記者／市内に感染が確認されたことも踏まえてということで開催されたということか。
市長／はい。

以上